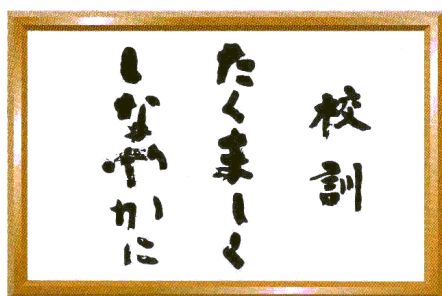


校訓・校章・学校教育目標

校 訓 平成2年3月8日制定



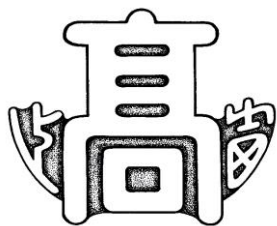
北海道書道展会員 石崎閑雲先生書

本校の校訓は、わかりやすく地域性のあるもので、しかも、学校教育の指標として、こんな人間に成長して欲しいという願いをシンボル化したものである。

「たくましく」はわが町の雄峰十勝岳の勇姿であり、「しなやかに」は風雪に耐え可憐な花を咲かせるラベンダーをイメージしたものである。

さらには、変化の激しい現代社会にあって、心豊かに、しかも思いやりをもって「たくましく」生き抜き、「しなやかに」考え、さまざまな変化に対応できる人間の育成を願ったものである。

校 章 昭和32年4月1日制定



高等学校の「高」の字を基調とし、上富良野の「上富」を配しかたちどったものであり、郷土上富良野にしっかり支えられながら、本校が雄峰十勝岳のごとく、より高く大きな理想を持って伸びゆく姿をあらわしたものである。

学校教育目標

未来社会を生き抜く自立した人間の育成